

丸山繊維産業×「めぐみめぐるてんり」

現代生活に合う蚊帳を

蚊帳地など粗目織物使用の生活雑貨ブランド「ならっぷ」を展開する奈良織物産地の機業、丸山繊維産業（奈良県天理市）は今年度、天理市の「モノづくり支援事業」の一社に選定された。同社は「現代のライフスタイルにフィットする蚊帳を創ること」を目標に商品開発に着手した。各選定企業は、12月ごろの商品完成を目指して商品開発に取り組む。

実際の商品開発では、各選定企業が、家具の製造販売を中心に各種デザイン事業やカフェ運営を手掛けるクリエイティブユニット「graf」（大阪市北区）と協力して開発を行う。

同事業は地域ブランディング事業「めぐみめぐるてんり」の一環で、市内企業の活性化を目指して同市と共同で商品開発するもの。毎年市内の3企業を選定しており、今年で3年目。これまでの選定企業は全て食品関連で今年度、同社が、寝具製造の山本松商店とともに繊維関連から初めて同事業に選定された。